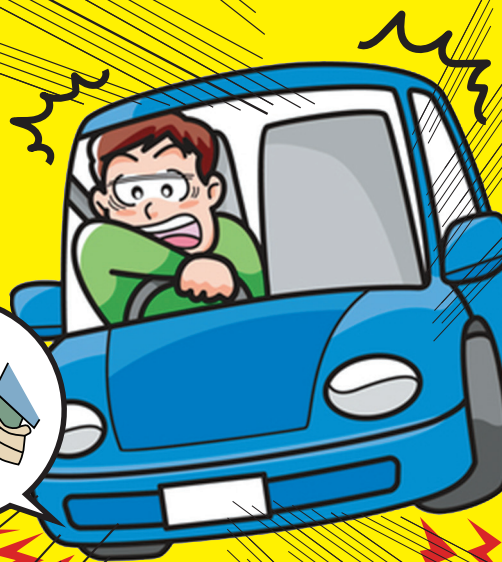


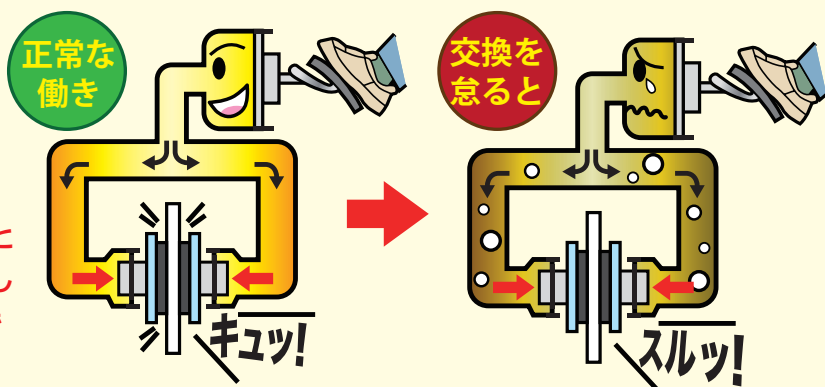
知っていましたか? ブレーキ液、交換を怠ると 危険です!



ブレーキ液の交換理由①

ブレーキ液の交換を怠るとベーパーロック現象の原因になります。

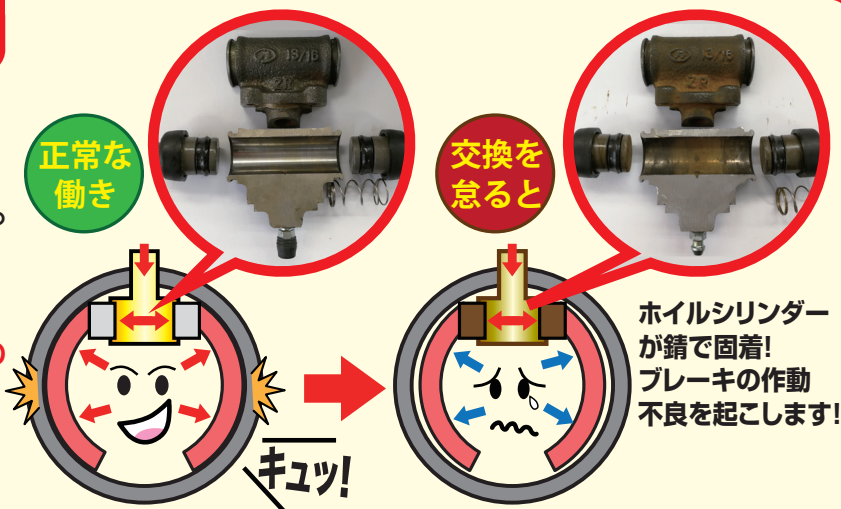
ブレーキングによる摩擦で高温になったブレーキ液に気泡が発生し、ピストンに油圧が正しく伝わらずブレーキがきかなくなります!



ブレーキ液の交換理由②

ブレーキ部品等に錆が発生するとブレーキの作動不良が起こります。

長期使用でブレーキ液内の防錆剤が劣化し、ホイールシリンダー等に錆が発生するため、ブレーキの作動不良が起こります。



ブレーキ液は定期交換油脂です

ブレーキフルードは自動車メーカーから定期交換油脂に指定されています。

車検毎の交換を実施しましょう

当店ではオートケミカル用品のパイオニア **TCL** のブレーキ液を推奨しています。



ブレーキ液のメンテナンスを怠ると、ブレーキ液の劣化や漏れが発生し
自動車の停止距離が長くなり思わぬ事故につながります。

ブレーキ液の定期的な点検で 安全・安心・快適ドライブ

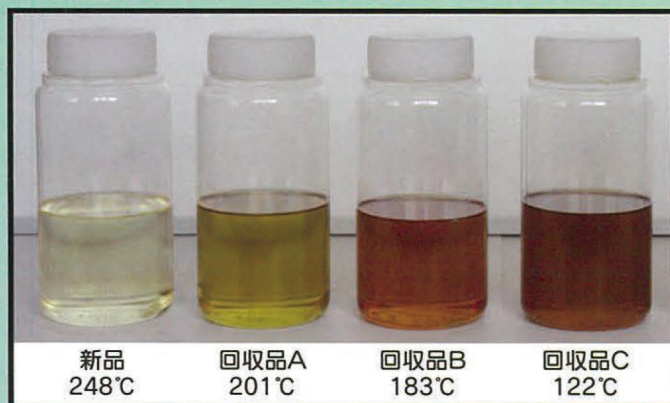


ブレーキ液の点検ポイント

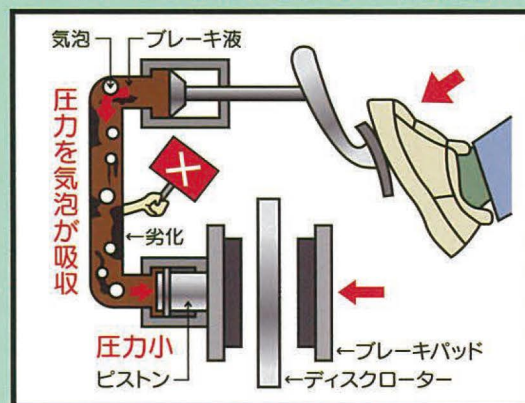
ブレーキ液は、交換を怠ると、その劣化（空気中の水分の吸収）により沸点が下がります。これにより、ブレーキ使用時の熱によってブレーキ液が沸騰して気泡が発生し、油圧がかからなくなり、ブレーキの利きが悪くなる現象（ベーパーロック）が発生する確率が高まり、停止距離が長くなる恐れがあります。

※車齢11年以降は整備が必要となる割合（要整備率）が急激に増加し、車齢15年の要整備率は車齢11年に比べて約5倍！

〈使用過程車から回収したブレーキ液の沸点〉



〈ベーパーロックによるブレーキ性能低下〉



必要な対策

ブレーキ液は、自動車の使用の有無にかかわらず、経年劣化するため、メーカーが車両毎に推奨するブレーキ液の交換時期を参考にして定期点検等の機会を捉えて整備工場で交換しましょう。



TCL®

谷川油化興業株式会社はブレーキ液、ロングライフクーラントをはじめとする
整備・補修用品メーカーです。技術の高さと適正な価格で国内外の要求に対応しています。